

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
♪ジョイコン NEWS♪
第63号(2024年2月)
★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ジョイコンでは、来年度(2024年度)もこれまで同様6回の公演(奇数月第3日曜日)を予定しております。
皆様から寄せられたアンケートのご希望等も参考にして、出演者も決定済みです。
詳しくはホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>をご覧ください。
引き続き宜しくお願い申し上げます。

それでは、「♪ジョイコン NEWS♪」(第63号)をお届け致します。

【もくじ】

- 【1】次回コンサートのご案内
 - ◆第67回コンサート
- 【2】今後の予定(先取り情報)
 - ◆第68回コンサート
- 【3】2024年がメモリアルイヤーの作曲家
- 【4】コンサートのアンケートから

【1】次回コンサートのご案内(予約受付中)

- ☆☆第67回コンサート☆☆
◇2024年3月17日(日曜日)14時開演
◇出演：藤原晶世(ヴァイオリン)、藤原秀章(チェロ)、開原由紀乃(ピアノ)
◇プログラム(予定)
 - ◆ピアソラ：『ブエノスアイレスの四季』より「春」
 - ◆ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第5番 へ長調「春」
 - ◆メンデルスゾーン：『無言歌集 第5巻』より「春の歌」
 - ◆シューマン：『詩人の恋』より「美しい五月に」
 - ◆フォーレ：蝶々
 - ◆ラヴェル：ピアノ三重奏 イ短調 M. 67
◇料金：大人2,000円、高校生以下1,000円
◇会場：横浜市港北公会堂(東急東横線 大倉山駅より徒歩7分)

第67回ジョイフルコンサートは、
『藤原晶世×開原由紀乃×藤原秀章～アンサンブルで彩る春の訪れ』と題して、お届けします。

藤原晶世さんからメッセージが届いています

2017年ドイツに移住したばかりの時に出演させて頂いてから早7年。まだまだドイツの寒い冬には慣れません。

前半は『春』をテーマにドイツ在住の3人で冬を越した喜びを表現出来たらと思います。
暖かい春の訪れを皆さんと共有出来ます事を楽しみに致しております。(藤原晶世)

皆さま、いかがお過ごしですか？

1月のジョイフルコンサートがお休みでしたので、メールマガジンも1回お休みさせて頂きました。

今は冬真っ最中ですが、次回は3月です。
「春」を感じるプログラム満載でお届けします。

◆ピアソラ：『ブエノスアイレスの四季』より「春」

☆ピアソラ

ピアソラはアルゼンチン出身のバンドネオン奏者、タンゴ作曲家です。

4歳から15歳までニューヨークに住み、ジャズの影響を受けました。家族でアルゼンチンに戻ったピアソラは、タンゴを知ります。

タンゴは実は人為的に作られた音楽です。

それを知って、びっくりしました。

タンゴはイベリア半島で生まれたいという記録が残っているようですが、ヨーロッパからの移民によってアルゼンチンのブエノスアイレスで爆発的に発展します。

それからタンゴはパリに伝わり、東欧で流行して上海に伝わりました。

ちなみにタンゴを演奏する際によく使われるバンドネオンはドイツで生まれた楽器です。

私はてっきり、バンドネオンは南米で生まれた楽器なのかと思っていました。

ヨーロッパのタンゴはコンチネンタルタンゴ、南米のタンゴはアルゼンチンタンゴと呼ばれているのも、所以がある気がします。

ピアソラはバンドネオン奏者として、楽団に所属し有名になっていく一方、音楽理論も勉強しました。

その音楽理論をもとに「ピアノソナタ第1番」を書いています。

次第にタンゴの限界を感じるようになっていったピアソラはパリに留学します。

初めはクラシックの作曲家を目指していましたが、タンゴを改革しようと考えようになります。

タンゴにクラシックやジャズなどの要素を取り入れた曲を作りました。これまでのタンゴとはまた別の曲風のため「踊れないタンゴ」という批判も多かったそうです。

現在ではタンゴで踊る時にピアソラの曲は使われていると聞きました。

ただ踊るには、やはりリズムなどが難しいので、ある程度踊れる人でないと使えないそうです。

☆『ブエノスアイレスの四季』より「春」

『ブエノスアイレスの四季』は最初「夏」が書かれました。

最初は4曲書く予定ではなかったと言われています。

この曲は舞台劇のために書かれました。

その後構想が変わって、ヴィヴァルディの『四季』のように4曲書かれたそうです。

この「春」を聴いてみると、私がイメージする春とは少し違う気がします。

「春」は柔らかいふわっとしてパステルカラーのイメージなのですが、結構重たい気がします。

カッコいい曲だと思います。

フィギュアスケートの高橋大輔さんが「春」を使って演技されていますし、ほかの方も使っています。

踊れない曲ではなさそうです。

カッコいい曲なので、どうぞお楽しみになさってください。(A.N)

■予約申し込みはこちら

ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

予約専用電話：080-8424-5108

【2】今後の予定（先取り情報）

★☆☆第68回コンサート☆☆★

◇2024年5月19日(日)

◇出演：毛利文香(ヴァイオリン)、門脇大樹(チェロ)、兼重稔宏(ピアノ)

◇プログラム

◆シューベルト：アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D.821

◆シューベルト：ヴァイオリンとピアノのための幻想曲 ハ長調 D.934

◆シューベルト：ピアノ三重奏曲第1番 変ロ長調 D.89

◇予約受付開始：2024年3月18日(月曜日)午前9時より

★プログラム等詳細は順次、本紙面、ウェブサイト、チラシ等でお知らせします。

【3】2024年がメモリアルイヤーの作曲家

今年がメモリアルイヤーとなる作曲家(一部)を紹介いたします。

「生誕200年」

★スメタナ[1824-1884]：チェコの作曲家・指揮者・ピアニストで、チェコ音楽の父と呼ばれています。代表作には、交響詩『我が祖国』や歌劇『売られた花嫁』などがあります。

★ブルックナー[1824-1896]：オーストリアの作曲家・オルガニストで、ロマン派音楽の巨匠です。代表作には、交響曲第4番『ロマンティック』や交響曲第7番などがあります。

★ライネッケ[1824-1910]：ドイツ出身の作曲家・指揮者・ピアニストで、メンデルスゾーンやシューマンの影響を受けたロマン派音楽の作曲家です。代表作には、ピアノ協奏曲やフルート協奏曲などがあります。

「生誕150年」

★シェーンベルク[1874-1951]：オーストリア出身の作曲家・音楽理論家で、20世紀の音楽の革新者です。代表作には、12音技法を用いた『ピアノのための組曲』や『月に憑かれたピエロ』などがあります。

★ホルスト[1874-1934]：イギリスの作曲家・指揮者・音楽教師で、20世紀の音楽の先駆者です。代表作には、組曲『惑星』や合唱曲『クリスマスの歌』、「吹奏楽のための第1組曲」などがあります。

「生誕100年」

★團 伊玖磨[1924-2001]：日本の作曲家・エッセイストでクラシック音楽のほか、童謡、映画音楽、放送音楽と幅広いジャンルの作曲を手がけました。代表作には、オペラ『夕鶴』、交響曲第6番「HIROSHIMA」、童謡『ぞうさん』などがあります。

「没後100年」

★フォーレ[1845-1924]：フランス出身の作曲家・オルガニスト・音楽教師で、フランス近代音楽の先駆者です。代表作には、レクイエムやノクターン、歌曲などがあります。

★プッチーニ[1858-1924]：イタリア出身の作曲家で、ヴェルディに次ぐイタリア・オペラの巨匠です。代表作には、『ラ・ボエーム』や『トスカ』、『蝶々夫人』などがあります。

該当する作曲家を紹介しきれません。ぜひ調べてみて多くの作品に触れてみるのもクラシックファンの楽しみです。新たな発見があるかもしれません。(でくのぼう)

【4】コンサートのアンケートから

前回のジョイフルコンサート(11月18日公演)『珠玉の室内楽』は如何でしたか？当日のプログラムは、シューベルトのピアノ五重奏曲「鱒」をメインとするものでした。

公演から時間が経ってしまいましたが、貴重かつ熱心なコメントを頂きましたのでその一部をご紹介します。

アンケートでの質問「今回のコンサート内容はいかがでしたか？(5段階評価)」では、「大変良かった」79%、「良かった」18%、「普通」4%で、大変好評でした。

自由記入欄の「演奏のご感想」では、

『素敵な演奏をありがとうございました。特に「鱒」は圧巻でした』『演奏者自らのお話で親しみが湧いて、なお「鱒変奏曲5重奏」の演奏に力が籠って、お一人ずつの楽器の独奏的に中心になる盛り上がりを感じ取れて、嬉しく楽しめました!』『今回のレイフ・ヴォーン・ウィリアムズのピアノ5重奏曲、ハ短調は演奏機会の少ない本作ですが、、、と解説があるように、初めて聴く曲でしたが素晴らしく感動しました。こんな選曲がまたあったら良いなど、出逢いに感激しました』などのご感想が寄せられました。

また、『人の心を揺り動かす……これぞ音楽です。鶴見川土手をペダルを漕いで帰りましたが、いつになく風が爽やかに感じ、最高の気分でした。ありがとうございました!』との書き込みもありました。

「運営について」では、

『ジョイフルコンサートは初めて参加し、手作り感とアーティストを応援する雰囲気がとても好感が持てました』『運営も案内、受付とスムーズに誘導していただきありがとうございました』などのコメントが寄せられました。

頂いたご意見やご提案も参考にしながら、引き続き運営の改善をして参ります。
アンケート回収数:28 (回収率 17%)

【編集後記】

元旦の「能登半島地震」では、ここ横浜でも大きな揺れを感じました。

“天災は忘れた頃にやってくる”という言葉がありますが、今や忘れる間もなく大地震が起きている印象です。

首都直下型地震や東南海地震が心配されている今、家具の転倒防止対策、飲料水や保存の効く食料などの備蓄、非常用持ち出しバッグの準備、安否確認の方法など普段から対策を考えておきたいものです。(お)

※このメールマガジンは、大倉山ジョイフルコンサートのアンケート等で「コンサート情報」を希望された方に配信しております。

■ 次回予約申し込みはこちら

ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

予約専用電話：080-8424-5108

■ バックナンバー

メールマガジンのバックナンバー（PDFファイル）はこちら

ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

■ 配信停止／アドレス変更

メールマガジンの登録、配信停止、アドレス変更はこちら

<mailto:info@ohkurayama-joycon.com>

発行：大倉山ジョイフルコンサート実行委員会

Eメール <mailto:info@ohkurayama-joycon.com>

携帯電話 080-8424-5108

URL <https://www.ohkurayama-joycon.com/>